

DX@Aflacの全体像

価値創出

コアビジネスの領域

1

クロステック¹⁾



2

UI/UX²⁾
(顧客体験)
の進化



3

データ/AI
利活用



4

システム開発
プロセスの
自動化



新たな領域

5

データ
エコシステム³⁾



6

ヘルスケア



7

共有価値
創造型
スマートシティ



8

その他オープン
イノベーション
による新たな
領域開拓



基盤

9



オペレーション
プラットフォーム⁴⁾の構築

10



データ分析基盤の強化

11



シンプルかつ柔軟性のある
ITアーキテクチャ⁵⁾の実現

組織

12



DX@Aflacを実行する専門
組織の設置/Agile@Aflac

13



DX推進に向けた
文化の醸成
(意識改革/行動変容)

人財

14



DX人財の育成・取得

管理

15



お客様評価・自己評価による
DX@Aflac達成状況のモニタリング

16

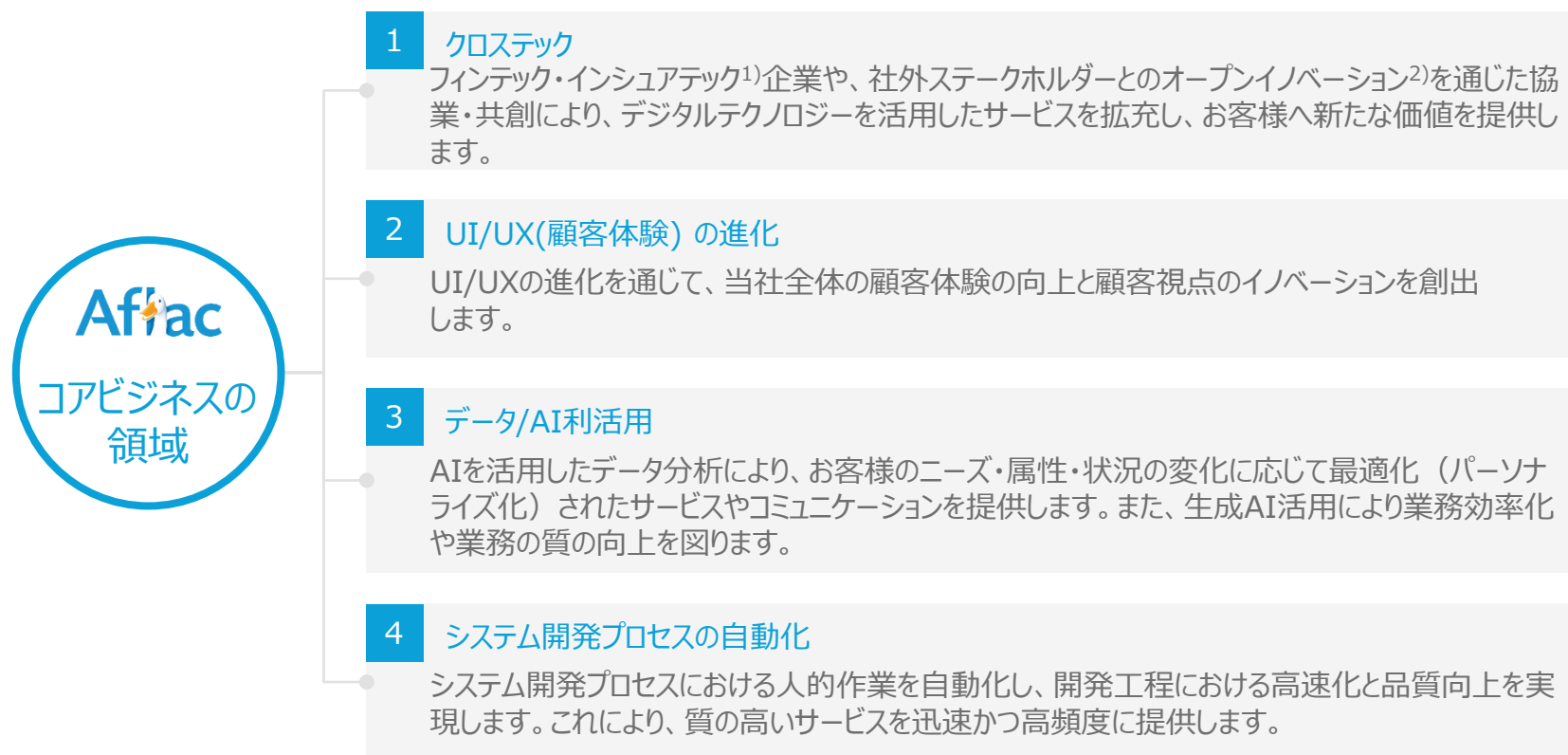


IT・デジタルガバナンス態勢の強化

DX@Aflacの推進に際しての投資方針

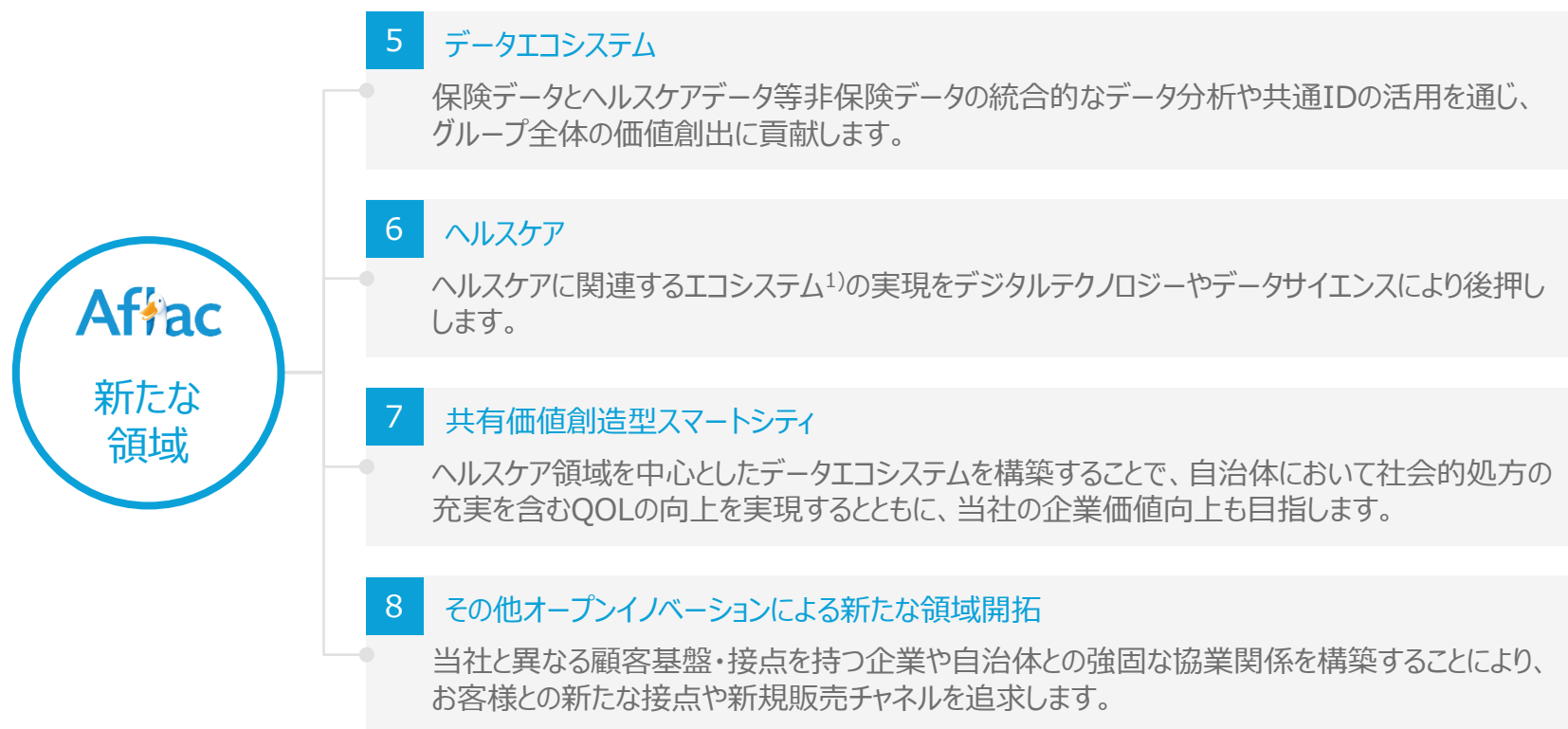
1. 既存の業界のビジネスとAI（生成AIを含む）やビッグデータ、IoTなどといった先進的なテクノロジーを結びつけて生まれた新たな製品やサービス、またはその取り組みを指す。
2. ユーザーインターフェイス(利用者接点)、ユーザーエクスペリエンス(利用者体験)の略。顧客がサービスを目にし、手に触れることで得られる体験の総称のこと。
3. 企業内のさまざまなファーストパーティーデータをセカンドパーティー（協業先の組織）やサードパーティー（協業先以外の外部組織）のデータと掛け合わせ、新たなビジネスモデルや収益モデルを創出すべく形成するステークホルダーの集合体を指す。

4. 新たなIT技術を用いることにより、効率化や自動化された業務運用環境のこと。
5. ITシステムの構造のこと。柔軟でシンプルな構造にすることで、サービスの拡充が容易で迅速になり、肥大化するシステム開発費も抑えることが可能。



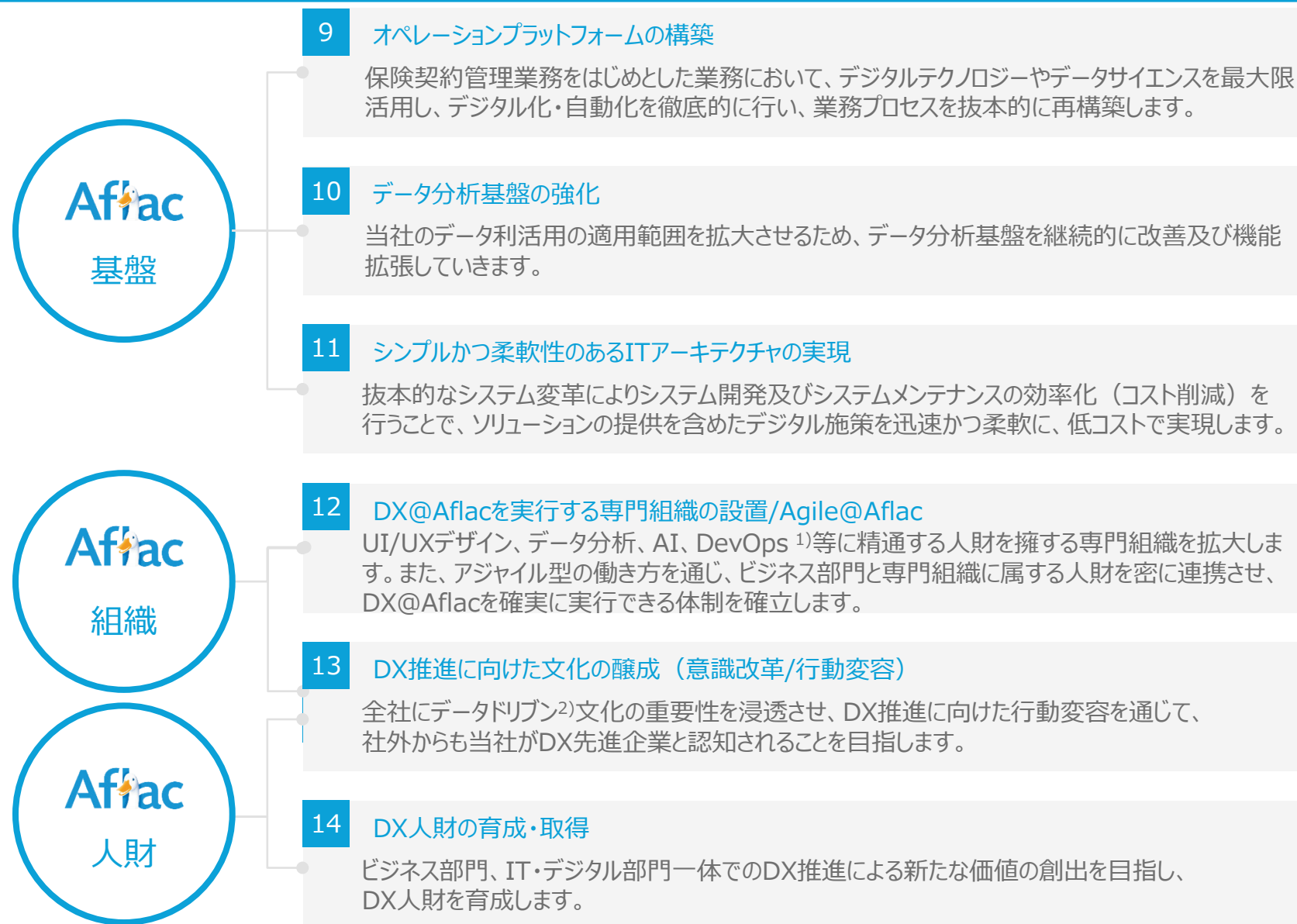
1.金融（Finance）/保険（Insurance）と技術（Technology）を組み合わせた造語であり、新技術を用いた、新しいサービスや新しい業務フローのことを指す。

2.組織内のイノベーションを促進するうえで、組織内外を問わずあらゆるリソース（知見や技術・サービスなど）を駆使し、さらに組織内で創出されたイノベーションを組織外へと展開する一連のモデルを指す。



1. 複数の企業やサービスが相互に連携し、単体では成しえない新しい価値を創出した統合システムや統合サービスによる収益構造体のことを指す。

DX@Aflac（DX推進態勢：基盤・組織・人財）



1.開発（Develop）と運用（Operations）を組み合わせた造語であり、システムの開発を統合的に改善する施策の総称。当社では、マーケティング営業部門、IT・デジタル部門が一体となり抜本的な改善を実施することを指す。
2.データに基づく判断や意思決定を行うことを指す。

DX@Aflac（DX推進態勢：管理、投資方針）



15 お客様評価・自己評価によるDX@Aflac達成状況のモニタリング

定期的にお客様評価と自己評価を行い改善していくことで、効率的かつ効果的にDXを推進します。

	KGI ¹⁾	現数値
DX@Aflacの実行により生じた効果の評価する指標	お客様満足度	70.3% ²⁾
DX@Aflacに定められた計画の進捗を評価する指標	DX人財数	1,650人 ³⁾

16 IT・デジタルガバナンス態勢の強化

DXをより一層推進し、規制やリスクなどに適切に対応するため、IT・デジタルガバナンス態勢を全社の取り組みとして強化していきます。



DX@Aflacの推進に際しての投資方針

予算策定や期中の予算再配分のプロセスにおいて投資対効果予測に基づき必要な資源配分を適切に行うとともに、投資対効果実績のモニタリングも強化していきます。
また、「DXによる感動的なユーザー体験の創出」や、「DXによる業務変革の実現」に資するDX投資予算を最大限確保するために、柔軟・迅速・低コストなシステム開発基盤の再構築など、固定費の削減を計画的に実施し、IT投資全体でコストコントロールを行っていきます。

1. Key Goal Indicatorの略称であり、「重要目標達成指標」と訳される。企業の経営戦略やビジネス戦略を達成するために何をもってゴールとみなすのかとする指標のことを指す。

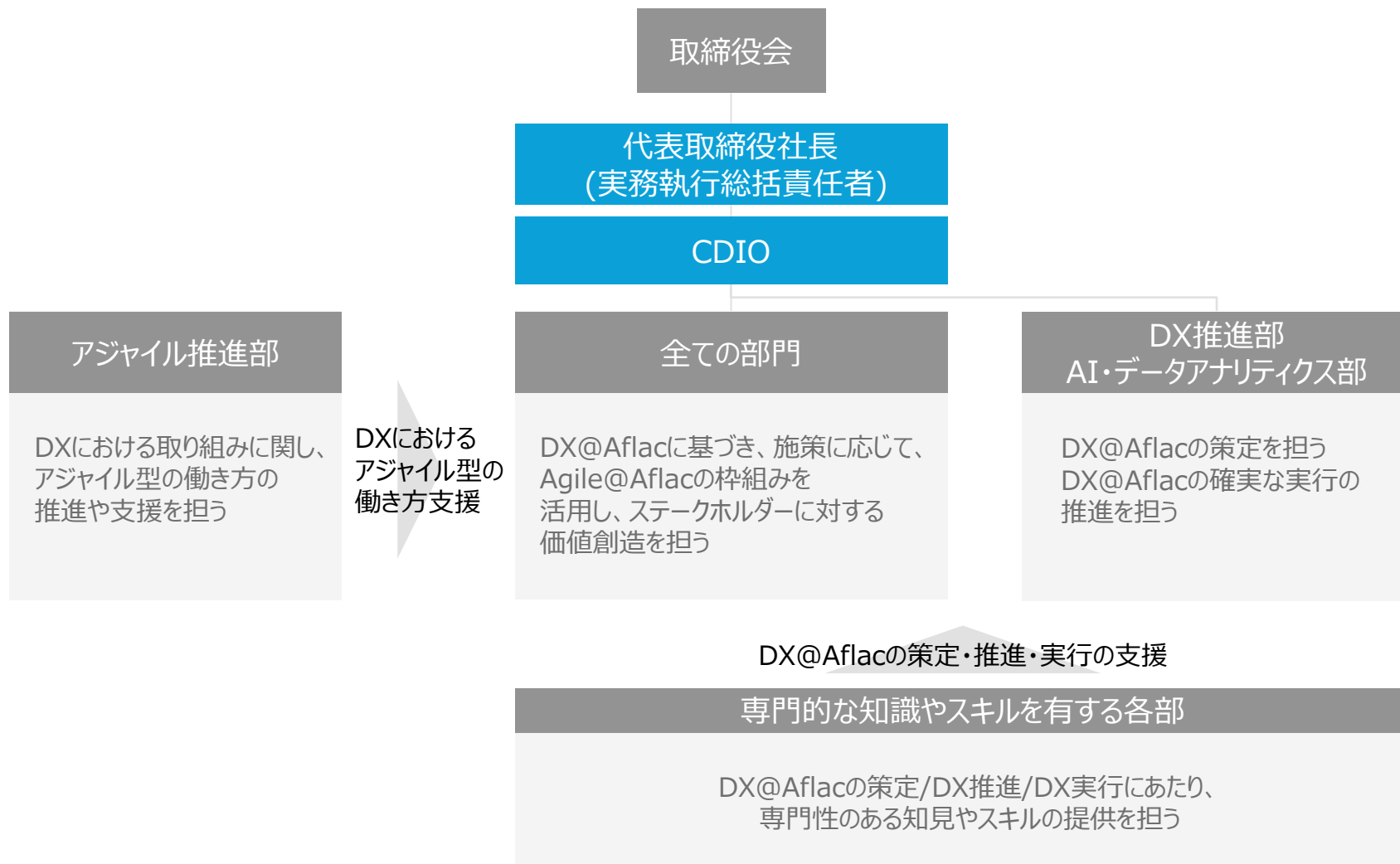
2. 2023年12月31日時点。お客様調査（満足度）の実施による。（実施時期：2023年11月、方法：郵送（回答方法は郵送またはWEB）、対象：当社保険に加入いただいているご契約者）「非常に満足」「まあ満足」「どちらともいえない」「やや不満」「非常に不満」の5択で回答を行い、「非常に満足」「まあ満足」の回答者を満足層と定義。

3. 2024年12月31日時点。

DX@Aflac（推進体制）

当社は、代表取締役社長を実務執行総括責任者¹⁾として配置、CDIO(チーフ・デジタル・インフォメーション・オフィサー)がDX推進および実行をリードする体制でDX@Aflacを推進します。

代表取締役社長は、DX@Aflacの推進および実行等のDXに関する実務の執行を総括します。



1. 「情報処理の促進に関する法律施行規則及び中小企業信用保険法施行規則の一部を改正する省令」(経済産業省令第四十八号) において定める、戦略の推進等の実務の執行を総括する責任者を指す。